

2023年 舞洲 4時間耐久レース 競技規則書

1) エントリー資格

- ① 競技で使用する車両を安全に運転でき、ルールとマナーを守れる方。
- ② ISK グループのサーキットを走行したことがある方。
- ③ ISK グループサーキットを走行したことがない方は過去の戦歴を提示できる方
- ④ ISK 大阪舞洲店が認めた方

以上の項目を満たすことができる方はどなたでも参加できます。

2) 大会内容

8月20日（日）

3) 参加申込方法、参加費

① 申し込み開始日時

申し込みは7月8日（土）12：00からネットエントリーでの先着順とします。
SWSの登録をお願いします。

② 募集人数

エントリー募集人数、最大13チーム（1チーム2名から8名）

※最低開催人数：SWS登録チーム数6チーム以上（開催1週間前までの参加チーム数により決定）

③ 参加費

1チーム45000円+保険1名1000円となり、参加費のお支払い方法はお振込み、現金、キャッシュレス決済が利用可能です。

※振込手数料は参加者負担となります。また現金・振込以外でのお支払いはISKポイントの付与はございません。

〈振込先〉

金融機関名：浜松いわた信用金庫（金融機関コード：1503）

支店名：西山支店（支店コード：034）

口座：普通0620332

口座名義：株式会社ISK

☆お振込みの際は、必ずお名前の後ろにイベント開催日を入れて下さい。

例：マイシマタロウ0319

※お振込みでのお支払いは、確認の為3日前までにお願い致します。

4) キャンセル規定

エントリーをキャンセルされる場合はキャンセル料が発生する場合があります。

返金の際はキャンセル料との差額を店頭にて返金します。

振込での返金を希望される場合は更に振込手数料を差し引いた金額を返金します。

●キャンセル料金●

大会当日の8日前までのキャンセル 0%

大会当日の2日前までのキャンセル 10%

大会前日までのキャンセル 50%

5) ドライバー規定

- ① 走行時の服装は肌の露出が無く、運転に支障がないとスタッフが認めた服装（バイザー付ヘルメット・長袖・長ズボン・手袋・運動靴）であれば参加できます。（アンダーウェアのみ着用等クラッシュ時に身体を保護できない服装であると競技長が判断した場合、長袖であっても使用を認めない場合があります。）
- ② 装備品のレンタルは、数に限りがある為先着順とします。
- ③ ペット類のクラブハウス、ピットエリアへの入場は禁止とします。
- ④ 指定された場所以外での火気の使用、および喫煙は禁止です。
- ⑤ 決勝レーススタートまでに不在の場合、当日キャンセル扱いとなります。
- ⑥ ピットイン、ピットアウトの際は片手をヘルメットより高く上げ、後続車両への合図をすることとします。
- ⑦ 大会参加者の走行をアシスト、もしくは妨害する機器の使用は禁止とします。（通信機器、データロガーも含む）

6) ウェイト規定

ドライバーの規定重量を装備品込みで1人80kg以上とします。ドライバーの体重が足りていない場合車両左側にSodi純正ウェイトを搭載します。尚、純正ウェイトは2.5kg刻みとなり、最大30kg搭載します。

体重計測はドライバーズミーティング前に行い、ウェイトの使用は全てのセッションで使用します。

体重計測を行わなかった場合、女性は55kg、男性は50kgで計算します。

ウェイトの搭載はスタッフが行う場合、搭載位置の指定は出来ません。

※レース終了後ドライバーに対して体重再計測を行うことがあり、その際に2.5kg以上体重差がある場合は失格とします。

7) 車両規定

フリー走行、決勝レース第1スティントで使用するカートは抽選によって決定します。但し、トラブル等により抽選されたカートが使用できないと競技長が判断した場合、車両交換となります。その際に交換する車両は選ばません。

また、使用車両への機器の装着や加工は禁止とし、ドライバーの走行をアシストするような機器や音声通信機の使用も禁止します。

走行中はシートベルトの着用を必須とします。

8) セーフティカー・プッシングカート（レスキューカート）にする

コース内でトラブル等があった場合、セーフティカーを導入する場合があります。その場合、「SC」ボードが提示され、全区間追い越し禁止とする。

セーフティカー中は縦1列で走行すること。

セーフティカー中のピットアウトはオフィシャルの指示に従う事。

セーフティカー解除で再スタートは、グリーンフラッグを使用する。

その場合、コントロールラインを越えるまでは追い越し禁止とする。

プッシングカート（レスキューカート）でカートを回収できる場合は、セーフティカーを導入しない場合がある。

9) 開催スケジュール

① タイムスケジュール

	時間	競技内容
①	8:00~8:45	受付開始
②	8:45~9:15	ドライバーズミーティング
③	9:15~9:35	フリー走行 20分
④	10:00~14:00	決勝レース 240分
⑤	14:30~15:00	表彰式

※尚、各セッションの開始時刻に関してエントリー状況や天候等により変更する場合があります。

② 決勝レース

決勝グリッドはエントリー順となります。

決勝レーススタート方法は1列隊列によるローリングスタートとし、日章旗スタートによりレースを行います。

フォーメーションラップ中にスピン等でスタート順位を保てない場合、最後尾スタートとします（車両トラブルは除く）

日章旗が振られたタイミングがレーススタートとなりますが、コントロールラインを通過するまでは他車の追越しを禁止します。

10) ドライバー交代、給油について（プッシュアウト方式。決勝レース時のみ）

ドライバー交代は最低10回とし、交代可能時間はレース開始からレース終了10分前までとします。

1人のドライバーの乗車時間は30分までとする。※最低乗車時間はなし。

① ピットロードに入る前に後続車両に対し、ピットインの合図をし、安全にピットイン出来るようにする。ピットロードを徐行で走行し、ピットロード入口付近にある一旦停止で必ず一旦停止すること。

②一旦停止したあと、ピットロードを徐行で安全に走行し、ピットアウト付近にある交代エリアへ進む。

③交代レーンは交代のみのレーン、給油（プッシュアウト）&交代レーンの2レーンある。※給油（プッシュアウト）とは、給油済みの車両に交換します。交換する車両はそのレーンの先頭に停車されている車両となります。④次のドライバーは準備を終えた状態で、交代エリアで待つておくこと。※交代エリアへは次のドライバーしか入れない。

③交代エリアの2レーンは、先頭に並んでいるチームのみ交代が可能。※2台目以降のチームは先頭車両がスタートするまで、乗車したまま待機しておくこと。※交代キャンセルはできない。

④交代レーンの停止時間は45秒間、給油（プッシュアウト）&交代レーンの停止時間は2分間とする。次のドライバーはカートに乗車し、オフィシャルのスタート合図を待つ。※後続で待っている車両は、順番が来てから停止時間を計る。次のドライバーはピットアウトロードを安全に走行し、コース合流前にコースインの合図をし、安全にコースに合流する。※コースに合流する際は、十分に安全を確認し合流すること。※コース走行車両に対して危険な合流と判断した場合は、安全確認義務違反としてペナルティの対象になる場合があります。

※ガス欠カートはプッシングカートでピットまで押し、給油レーンにいるカートの最後尾につけます。

11) 競技中使用する旗

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| 1.日章旗 | 競技開始の合図 |
| 2.チェッカーフラッグ | 競技終了。チェッカーフラッグを受けた後は安全に走行すること。 |
| 3.黄旗 | コース上に危険箇所あり。追いつせず安全に通過すること。 |
| 4.赤旗 | 競技中断。直ちに減速し徐行でピットイン又はスタッフの指示に従うこと。 |
| 5.黒旗 | ペナルティ。ピットインしペナルティを受けること。 |
| 6.オレンジボール旗 | 車両にトラブル有、速やかにピットインして車両を交換すること。 |

12) ペナルティ

- ① セッション中、コース、ピットでの接触や危険と判断した行為に対し、ペナルティを課すことがあります。
- ② 接触等に関するペナルティは、ペナルティストップ 15 秒とします。
- ③ 装備品に不備がある場合のペナルティは、不備を修正次第レースへの復帰可能とします。
- ④ ペナルティ時のドライバー交代は不可とします。
- ⑤ レース終了 5 分前を切ったからのペナルティに関してはレース結果より 1 周減算とします。
- ⑥ 競技中の最終判断は全てオフィシャルにより決定します。参加者及びレース観戦者からのペナルティの申出は受けません。
- ⑦ ペナルティ内容に対して個別に定められているペナルティは、その内容をペナルティとします
- ⑧ 以下の行為に対してペナルティを課す場合があります。
 1. 走行中に、故意にコース外を走行したとスタッフが判断した場合。
 2. 追越し時に他の車両と接触しながら追越したり、スピン、クラッシュを誘発させたとしてスタッフが判断した場合。
 3. 走行中、他の車両に抜かれないように過度な蛇行運転を行ったとスタッフが判断した場合。
 4. スピン、クラッシュ、コースアウトからの復帰時、後方車両の走行を妨害したとスタッフが判断した場合。
 5. シートベルトやヘルメット、手袋といった装備品を正確に装着していない場合。
 6. ピット内や減速区間内で他の車両やコースバリアに衝突した場合。
 7. ピットイン、ピットアウトの合図を出さなかった場合や、白線や点線をまたいでピットイン、ピットアウトした場合。
 8. ピット内でタイヤバリア、パイロン、カート等ピット内の設備に接触した場合。
 9. ピットでの一時停止やピットストップ時にタイヤロック、スピンをした場合や停止できなかった場合。
 10. ドライバー交代時、ピットストップ時間を経過してもスタートせず、後方車両の交代を妨害した場合。
 11. レーススタート時にフライングした場合。
 12. フラッグを無視した場合。 ※ペナルティストップ 60 秒、残り時間 3 分未満の場合はレース結果より 3 周減算。
 13. ドライバーが連続して 30 分以上走行した場合。残り時間 10 分未満の場合はレース結果より 3 周減算。
 14. ドライバー交代回数規定より少ない場合 ※レース結果より 10 周減算。

13) 競技の中断

競技中、コースの破損や多重クラッシュ、計測器トラブル、天候の急変等により競技の継続が一時的に困難であると競技長が判断した場合、赤旗を提示し、レースを一時中断とする場合があります。

※ただし、レース時間 3 分の 2 (160 分) 以上経過している場合はレース成立とします。

走行中のドライバーは赤旗を提示された場合、直ちに減速し、徐行でピットインもしくはスタッフの指示に従い停車して下さい。中断原因や状況によっては各セッションの短縮や中止の場合があります。

中断後、レースを再開できる状況になった場合は原則中断したセッションから再開としますが、中断原因によっては再開方法の変更を行う場合があります。

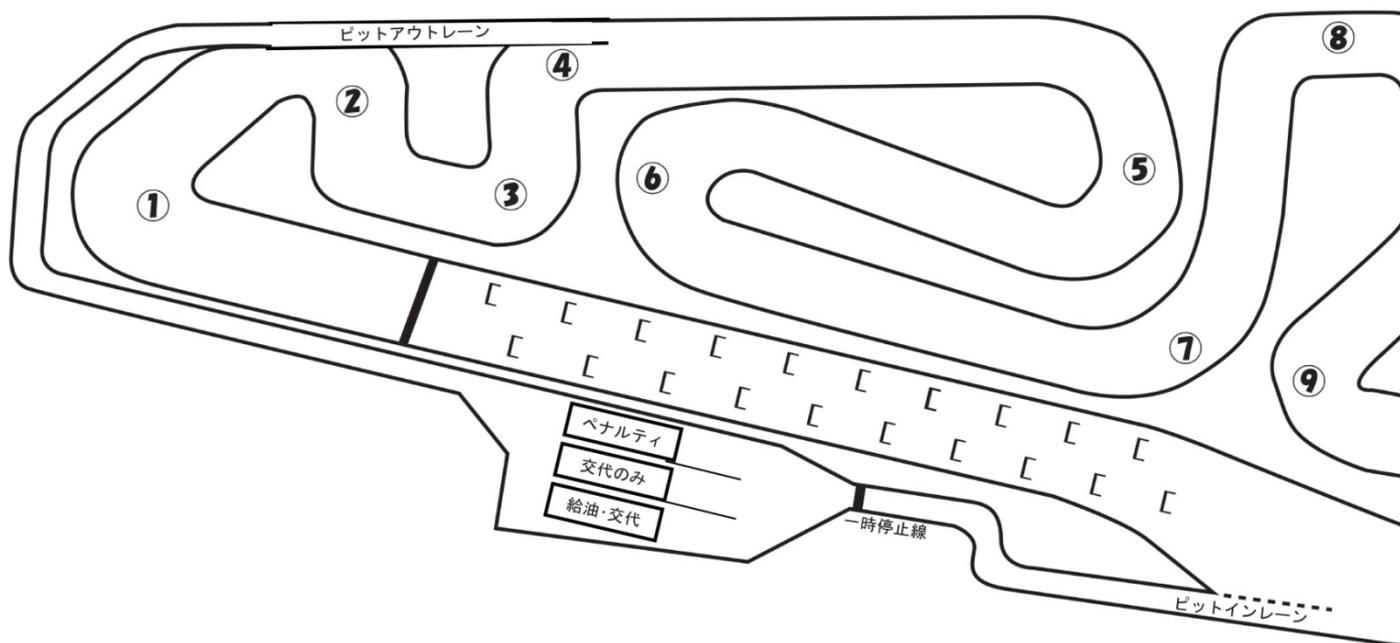
14) 競技参加における重要事項

- ① 悪天候でも原則レースを開催しますが、雨具等は各自準備をお願いします。
- ② ストップウォッチ、サインボードのレンタルは行いません。
- ③ 全てのドライバーはモータースポーツでは怪我の可能性のあることを理解し、他の参加者やスタッフを尊重して危険に晒さないよう努力しなければなりません。
- ④ レース中、またはレース前までにレースが開催できないほどの悪天候や、安全上レースを継続できないと競技長が判断した場合、レースの中断、短縮、延期、中止となる場合があります。
- ⑤ 全てのドライバー、及び観戦者はレースのスムーズな運営を著しく妨害したり、誹謗中傷や他人を不快にさせるような言動を繰り返す場合、競技から失格又は施設からの退去を命じることや、今後のイベントへの参加を取り消す場合があります。
- ⑥ 全てのドライバーはレンタルカートである以上、車両の個性差があることを理解して参加しなければなりません

- ⑦ 全てのドライバーは ISK グループサーキットでの走行中のルールとマナーを確認し、理解しなければなりません。
- ⑧ 規則の内容に複数の解釈が可能となっている場合、競技長の判断を正式なものとしします。
- ⑨ 規則の内容に不備がある場合や変更の必要が生じた場合、主催者は規則を変更することができます。変更内容は大会 1 週間前までに告知を行うこととします。

15) コース、ピット図

以下にコースとピットの図を記します。



以上が規則となりますが、ご不明な点はスタッフまでお問い合わせください。
皆様のご参加お待ちしております。

2023 年 7 月 1 日
ISK 大阪舞洲店